

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）
拠点活動報告会（オンライン形式）のご案内

2022年3月18日
JST イノベーション拠点推進部

背景・目的

「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」は、ウィズ／ポストコロナ時代を見据えつつ、SDGsに基づく未来のありたい社会像（拠点ビジョン）の達成に向けたバックキャストによるイノベーションに資する研究開発と、自立的・持続的な拠点形成のために必要な産学官連携マネジメントシステムの構築を同時並行で推進するプログラムとして、令和2年度に発足しました。

JSTでは、本プログラムの各プロジェクト（拠点）へのハンズオン支援の一環として、拠点活動報告会を開催します。本報告会は、拠点間の連携・交流の推進、拠点運営の好事例や課題の共有等を開催目的としています。

なお今回の報告会は、公開形式（オンライン）にて開催します。本プログラムでは、2022年度（令和4年度）の公募を予定していますが、公募にご関心のある大学・企業・自治体等の方々にも、プログラム趣旨や先行プロジェクト事例を広く周知する機会として位置づけています。

開催概要

日時：2022年4月7日（木）10:00~17:00（第二部パラレルセッション方式）

形式：YouTube 配信（事前登録制）

発表拠点：共創分野・地域共創分野の各拠点（R4年度当初時点：本格型9拠点、育成型13拠点）

プログラム：次ページのとおり

拠点活動報告会 プログラム（案）

【第一部】 ※調整中であり、一部変更となる場合があります。

スケジュール	内容（予定）	
10:00-11:15	開会挨拶	JST
	共創の場形成支援プログラムへの期待	文部科学省
	共創分野の拠点活動に求めること	久世和資（共創分野 PO）
	地域共創分野の拠点活動に求めること	中川雅人（地域共創分野 PO） 西村訓弘（地域共創分野副 PO）
	拠点活動報告会について	JST イノベーション拠点推進部

11:15-11:30 休憩

【第二部（パラレルセッション）】

スケジュール	内容	
	共創分野 拠点活動報告	地域共創分野 拠点活動報告
11:30-11:50	誰もが参加し繋がることでウェルビーイングを実現する都市型ヘルスコモンズ共創拠点【慶應義塾大学】	「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点【熊本県立大学】
11:50-12:10	再生可能多糖類植物由来プラスチックによる資源循環社会共創拠点【金沢大学】	こころとカラダのライフデザイン共創拠点【北海道大学】

12:10-13:10 昼休憩

【第二部（パラレルセッション）】

スケジュール	内容	
	共創分野 拠点活動報告	地域共創分野 拠点活動報告
13:10-13:30	地域気象データと先端学術による戦略的共創拠点【東京大学】	患者と家族と医療従事者のライフデザインを実現するスマート在宅治療システム拠点【信州大学】
13:30-13:50	「ビヨンド・“ゼロカーボン”を目指す“Co-JUNKAN”プラットフォーム」研究拠点【東京大学】	家族が繋がる、人とIT技術等が共生する健康街づくり実現拠点【藤田医科大学】
13:50-14:10	資源循環型共生社会実現に向けた農水一体型サステイナブル陸上養殖のグローバル拠点【琉球大学】	SAWACHI型健康社会共創拠点【高知大学】
14:10-14:20	休憩（10分）	
14:20-14:40	Bio-Digital Transformation(バイオDX)産学共創拠点【広島大学】	未来型知的インフラモデル発信拠点【大阪大学】
14:40-15:00	フォトニクス生命工学研究開発拠点【大阪大学】	デジタル駆動 超資源循環参加型社会共創拠点【慶應義塾大学】
15:00-15:20	革新的低フードロス共創拠点【大阪大学】	ゼロカーボンバイオ産業創出による資源循環共創拠点【京都大学】
15:20-15:30	休憩（10分）	
15:30-15:50	免疫を標的とするヘルステックイノベーションエコシステム実現拠点【九州大学】	美食地政学に基づくグリーンジョブマーケットの醸成共創拠点【東北大学】
15:50-16:10	「共生社会」をつくるアートコミュニケーション共創拠点【東京藝術大学】	インテリジェント養殖を基軸にした「ながさき BLUE エコノミー」形成拠点【長崎大学】
16:10-16:30	地域エネルギーによるカーボンニュートラルな食料生産コミュニティの形成拠点【北海道大学】	
16:30-16:50	炭素循環型社会実現のためのバイオエコノミーイノベーション共創拠点【東京農工大学】	

以上